

加賀市スマートインクルージョン事業構想（案）に対する意見募集結果について

「加賀市スマートインクルージョン事業構想（案）」について、下記のとおり意見募集（パブリックコメント）を行ったところ、1件の意見が寄せられましたので、お知らせします。

【意見募集の概要】

| | |
|--------|---|
| 案件名 | 加賀市スマートインクルージョン事業構想（案） |
| 募集期間 | 平成31年3月7日（木）から平成31年3月20日（水）まで |
| 資料閲覧場所 | 加賀市役所ホームページ、ふれあい福祉課、山中温泉支所、各出張所、各図書館 |
| 意見提出方法 | 郵送、持参、FAX、電子メール、資料閲覧場所に備付けの「意見提出用紙入れ」の封筒に入れる。 |
| 公募結果 | 1件 |

【意見と市の考え方】

| 番号 | 意見 | 市の考え方 |
|----|--|---|
| 1 | <p>障がい者情報の一元化に、とても期待しています。</p> <p>先日、本人の中学進学のこと、小中学校の支援の状況や中学校で必要な支援の内容について、資料をまとめる必要がありました。</p> <p>これまで、様々な困りごとを体験し、それに伴う様々な専門的な指導や具体的な支援の内容の資料を揃えるのに、大変な時間がかかりました。もし、情報の一元化で、このような情報が必要な機関で共有できるなら、どんなにいいだろうと、痛感しました。</p> <p>今後、更なる進学や就労の際に、これまでの支援の情報がスムーズに伝達できれば家族としてとても安心できます。</p> <p>どうか、障がい者の人生に必要な支援が、途切れることなく行われるようにしてください。</p> | <p>いただきましたご意見のとおり、障がい者情報の一元化が実現すれば、市役所の窓口のほか、支援機関での各種手続きや説明が大幅に削減できると考えております。個人情報保護、各支援機関のシステムとの連携等、多くの課題もございます。</p> <p>はじめは、障がい者基幹相談支援センターなど連携可能な支援機関から情報の共有を行い、徐々に一元化できる情報や、連携できる支援機関の拡大を図っていきたいと考えています。</p> <p>また、個人情報保護の観点から、障がいのあるご本人や家族の同意が得られた情報についてのみ、情報共有できるようにしたいと考えております。</p> <p>今後、当構想の実現に向け、障がい者情報の一元化をはじめ、AIやIoT等の最新技術を活用して、障がいのある人に必要な支援ができるよう、取り組んでまいります。</p> |